

令和2年度 岩手県における森林環境譲与税の用途について

【1 岩手県への森林環境譲与税の交付額】

項目	決算額 (千円)	
森林環境譲与税	183,748	国からの森林環境譲与税の譲与を受け、森林整備等支援基金への積立を実施
運用利息	3	森林整備等支援基金の運用利息
計	① 183,751	

【2 用途(岩手県における森林環境譲与税活用事業の決算額)】

項目	事業名	決算額 (A)+(B) (千円)			事業内容	実績
		(A)うち森林 環境譲与税	(B)うち他の 財源			
森林整備の促進	森林管理システム構築推進事業 【森林整備課】	6,595	6,579	16	森林経営管理制度の着実な運用を図るため、広域振興局に専門職員を配置し、市町村が行う業務を支援する。	①業務支援市町村数 計画値 33市町村 実績値 33市町村 ②集積・集約された私有人工林面積 計画値 32,800ha 実績値 32,349ha
森林整備の促進	スマート林業推進事業 【森林整備課】	5,961	4,918	1,043	GISや情報通信技術（ICT）等の先端技術を活用した「スマート林業」の取組を推進する。	①研修会開催回数 計画値 2回 実績値 6回 ②航空レーザー等を用いた調査箇所数 計画値 1箇所 実績値 1箇所
人材育成・確保の促進	いわて林業アカデミー運営事業 【森林整備課】	39,810	37,953	1,857	林業就業者を確保するため、林業に関する知識・技術を習得できる「いわて林業アカデミー」を運営する。	①研修生1人当たりの年間受講研修時間 ・計画値 1,490時間 実績値 1,490時間 ②いわて林業アカデミーの修了者数 ・計画値 15人 実績値 16人
人材育成・確保の促進	岩手県緑の担い手確保・育成事業 【森林整備課】	708	708	0	森林経営管理制度において森林の管理主体となる「意欲と能力のある林業経営体」の能力向上を図るため、経営セミナーの開催等を実施する。	①研修開催回数 計画値 4回 実績値 4回 ②研修受講経営体数 計画値 57経営体 実績値 65経営体 ③経営改善に取り組む事業体数 計画値 20事業体 実績値 28事業体
木材利用の促進	いわての県産木材利用促進事業費（需要創出・販路拡大事業費） 【林業振興課】	520	520	0	県産木材の新たな販路拡大を図るため、製材品開発への支援や、県内事業者と大手メーカー等とのマッチングなどを実施する。	①木材製品展示会への出展者数 ・計画値 12者 実績値 0者 ②木材製品展示会における商談数 ・計画値 4件 実績値 0件 (新型コロナウイルスの影響により展示会中止)
木材利用の促進	いわての県産木材利用促進事業費（木造建築設計技術者等育成・需要拡大事業費） 【林業振興課】	3,044	3,044	0	県産木材の新たな需要創出を図るため、県産木材活用住宅等のPR、木造建築設計技術者等の養成、木造建築アドバイザーによる技術指導等を実施する。	①木造建築設計に関する研修会の開催 ・計画値 3回 実績 4回 ②研修受講者のうち、「今後、木造建築の設計や施工に取り組みたい」と考える受講者の割合 ・計画値 80% 実績値 90%
計		56,638	② 53,722	2,916		

【3 森林整備等支援基金への積立額】

①譲与税収入 183,751千円 - ②譲与税活用事業決算額 53,722千円 = ③基金積立額 130,029千円

注) 千円単位未満で四捨五入しており、その内訳と計・差引が一致しない場合があります。